

香川県の地名を調べる



1 地名辞典で探す

まず事典（辞典）を引いてみましょう。

地名の変遷や由来が書かれていることがあります。

『香川県の地名』（日本歴史地名大系 38） 平凡社（K2910 H6） 【郷土資料コーナー】
（2910 N53 1-38） 【参考資料コーナー】

※画数から調べられる「主要難読地名一覧」も掲載されています。

『角川日本地名大辞典 37（香川県）』 角川書店（K2910 K30） 【郷土資料コーナー】
（2910 K27 1-37） 【参考資料コーナー】

※画数から調べられる「難読地名索引」や「小字一覧」も掲載されています。



2 市町村史誌で地名を探す

地名は、それぞれの市町村史誌に掲載されている場合があります。

例) 『新修高松市史 1』 高松市役所（K2310 T1 1-1）

「条里制と地名」（p47～49）

『高松地名史話』 高松市役所（K2910 T1）

『新修高松市史』の編纂時に、地名について研究し、まとめられた本です。



市町村合併等で、現在とは名称が変わっていることもあるので、1の地名辞典で、探したい地域の変遷を確認します。

地域の変遷が一覧できる図表が掲載されている、次の資料も参考になります。

『香川県大百科事典』 四国新聞社（K0310 S1） 【郷土資料コーナー】

巻末に「市町村の変遷（合併などの態様）」の掲載があるほか、地名については、町村制施行時の町村名を基準として項目に取り上げられています。



各市町村史誌、郡史誌などは、当館では地域ごとに配架していますが、市町村合併で、別の市町になった場合、同じ地域の史誌が、別の場所に並んでいる場合があります。

例) 『庵治町史』（1974年刊行）木田郡庵治町だったので、請求記号の分類はK2333

『庵治町史』（2007年刊行）高松市へ合併後の刊行のため、請求記号の分類はK2310

3 地域の小地名（小字）を探す

各地域の歴史をまとめた本に、小地名（小字）の一覧や由来が書かれていることがあります。

『讃岐高松の地名 小字はいきている』鶏鳴舎（K2931 H3）

昭和 15 年に合併した地域および昭和 41 年に合併した地域の小字について、詳細な記述があります。

『多肥郷土史 後編』多肥郷土史編集委員会（K2310 T10 1-2）

「多肥の小地名」（p 574～576）「多肥の地名考」（p 576～583）

『木太町郷土誌』木太町郷土誌を作る会（K2310 K4）

「郷土の地名」（p 81～102）

4 昔の様子がわかる本から探す

各地域の民俗や国語などについて書かれている本に、地名の由来が載っている場合があります。

『高松今昔記 第2巻』『同 第3巻』歴史図書社（K3821 A1 9-2）（K3821 A1 9-3）
高松市の市街地中心部の地名や由来が載っています。

『さぬきのおもしろ国語集』松林社（K8104 K1）（810 K3）

「地名」（p 32～39）



5 地図で探す

（1）現在の地図から探す

『ゼンリン住宅地図香川県高松市 1』ゼンリン（K2931 T1 3-、4-、5- ※）

※3-（昭和時代、ハイフンの後は年号）、4-（平成時代、同左）、5-（令和時代、同左）

高松市中心部は、昭和 40 年（K2931 T1 3-40）から令和 6 年（K2931 T1 5-6A）まで、109 冊所蔵しています。（令和 7 年 7 月現在）



当館所蔵の香川県内の住宅地図の一覧は、

当館ホームページ＞資料をさがす＞ブックリスト＞郷土資料のブックリスト＞

香川県立図書館所蔵住宅地図一覧



で、確認できます。

『香川県道路地図 5 版』昭文社（K2910 S23 10-6）

2022 年 8 月現在の県内の道路地図です。この資料は 2011 年の初版から所蔵しています。

（2）過去の地図から探す

「香川県立図書館調べ方ガイド No.8 香川県の地図を調べる」をご覧ください。

香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町 2217-19 TEL : 087-868-0567

